

# けやき大通り再生検討委員会 設立趣旨

けやき大通りは、JR 和歌山駅から和歌山城方面に向かう道路で、沿道には商店、ビルが建ち並び、車だけでなく人や自転車の交通も多く、和歌山を代表するメインストリートとなっている。

しかし、三木町交差点は県内でも有数の交通事故発生地点となっており、また歩道においても安全で快適な歩行空間・自転車走行空間が確保されていないなど多くの問題を抱えている。その一方で、道路空間を利用したイベントが開催されるなど、快適な歩行空間のみならず、けやき大通りを中心とした市街地の活性化への要求が高まっている。

本委員会は、けやき大通りが抱えるこれらの課題や要求を踏まえ、和歌山市の玄関口としてふさわしい道路空間の創造や、シンボルロードとしての魅力の向上を図り、にぎわいのあるけやき大通りを再生するために、今後のけやき大通りのあり方について検討し、提言することを目的に設立するものである。